

裏磐梯雪まつりに出店しました

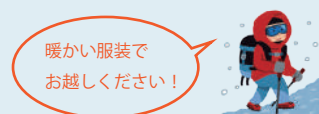
今年度も「裏磐梯雪まつりナイトファンタジー」の体験ブースに出店しました。
体験内容は昨年に引き続き、「オリジナルポストカード作り」を開催！
参加された方はスタッフお手製の様々な動植物の描かれた消しゴムハンコを使って、
思い思いのポストカードを作成されていました。

人気のハンコはツキノワグマとトウホクノウサギ！
雪の積もった冬の時期は、ツキノワグマは穴ごもり中ですが、
トウホクノウサギは運が良ければ会うことができます。雪まつりが終わったあとの帰り道、
スタッフが車を走らせていると目の前をノウサギが横切っていました。
運よく事故にはなりませんが、動物の飛び出しには注意が必要です。



←ポストカード作り
体験の様子
皆さん思い思いのかたち、
色でポストカードを作っていました。

会場の巨大かまくら→
中はとっても静かです
風もさえぎられて快適でした。



暖かい服装で
お越しください！

レンタルグッズについて

長靴…500 円

スノーシュー（大人）…1,500 円

スノーシュー（子供）…1,000 円

* 貸出返却場所は物産館となります

* 貸出は9時から、当日の16時までにご返却ください。



YouTube チャンネルを開設しました

裏磐梯ビジターセンターの公式 YouTube チャンネルを開設しました！

裏磐梯をはじめとする磐梯朝日国立公園の自然情報を動画で紹介します。

動画のご視聴は下の QR コードから！チャンネル登録も是非ともお願いします！

その他 SNS も要チェック！！



YouTube
@urabandai_vc



ウェブサイト
https://urabandai-vc.jp



X (旧Twitter)
@urabandai-vc



Instagram
@urabandai_visitor_center



チェック
& フォローを
お願いします！

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峰 1093-697

【電話】0241-32-2850 【FAX】0241-32-2851 【ウェブサイト】http://www.urabandai-vc.jp/

【休館中】2023年10月1日～2024年9月30日まで改修工事のため休館



裏磐梯だより

No.122

2024年3月



磐梯朝日国立公園

裏磐梯ビジターセンター



裏磐梯図鑑 No.36

沼に浮かぶ白いゼリーの謎

クロサンショウウオの卵塊

ようこそビジターセンターへ

講演会&研究発表会を開催しました！

自然解説員の巡視日記

裏磐梯雪まつりに出店しました

「朝日にきらめく雪」

枕草子で「冬はつとめて（冬の季節は早朝が良い）」
と表現されますが、冬の静かな空気に包まれた朝は、
なるほど、他の季節にはない風情を感じます。

クロサンショウウオの卵塊

春の沼に浮かぶ 謎の白いゼリー

毎年、春の早い時期に裏磐梯ビジターセンターのすぐ近くにある沼に白いゼリー状の塊が浮かびます。クロサンショウウオの卵塊(らんかい)です。一つの塊は袋状になっているので卵囊※(らんのう)とも呼びます。上の写真の卵塊の白い部分をよく見て下さい。半透明の黒っぽい玉が確認できますでしょうか？この一粒一粒がクロサンショウウオの卵になります。裏磐梯で見かける卵塊には、一つの塊にだいたい30個くらいの卵が入っていますが、他の地域ですと100個近くの卵が入っていることもあるそうです(倉沢・岩沢1977)。※囊-のう、ふくろのこと

クロサンショウウオを含むサンショウウオの仲間は両生類(他にはカエルなど)に属します。クロサンショウウオはカエルと同じように幼生(子どものころ)は水の中で生活し、大人になると陸にあがって落ち葉の下などにいる小さな昆虫などの動物を食べて生活します。子どもは水の中、大人は森の中で生活するので、水辺と森どちらも豊富にある裏磐梯はクロサンショウウオの生息にぴったりといえます。



クロサンショウウオ
Hynobius nigrescens Stejneger, 1907

分布は青森県から岐阜県や茨城県辺りまで。
日本固有種で、山地などで見られる。

白から緑？ 色が変わるゼリー

クロサンショウウオの卵塊には変わった特徴があります。なんと色が変わるのです。初めは白かったゼリー状の塊がだんだんと緑色に変化していきます。一見たまごが、カビなどに侵されてしまっているような光景で、洗ってあげたくてしまいますが、実はこの緑色は緑藻の仲間が卵に付着したもので、卵が排出するアンモニアや二酸化炭素を自らの栄養とし、卵に必要な酸素を光合成により産出するという、共生の関係を持っているそうです(宮下ほか2022)。

そんな不思議な生態を持つクロサンショウウオですが、福島県および環境省のレッドリストで準絶滅危惧種に指定されています。クロサンショウウオに限らずサンショウウオの仲間は、成体は森林で、幼生は池や川などで生活するものがほとんどのため、それら二つの環境が整っていないと生きていくことができません。さらにサンショウウオの仲間は、移動能力の低い生き物ですので、それらの環境が隣接している必要があります。近年では開発により、森林と池が分断される、池が干上がるなどの産卵場所の減少により、数を減らしているそうです。

すっかり毎年の春の風物詩となったビジターセンター前の池の、クロサンショウウオの卵塊ですが、この光景がいつまでも見られるよう祈っています。

参考文献
・倉沢甚一郎, and 岩沢久彰. "クロサンショウウオの卵囊中の卵数と産卵場所の標高との関係." 爬虫両棲類学雑誌 7.2 (1977): 27-31.
・宮下英明, et al. "両生類の卵塊と微細藻類の共生." 植物科学の最前線 13.A (2022): 42-50.

ようこそビジターセンターへ

Welcome

講演会・研究発表会を開催しました!!



2023年11月に講演会を行いました!!

福島県の会津地方にある裏磐梯は「磐梯朝日国立公園」という国立公園に含まれています。そこで、「国立公園」がテーマの講演会を、北塩原村・猪苗代町でそれぞれ開催しました。4名の講師をお招きし「未来の人々が、私たちと同じように国立公園を思いっきり楽しむために、今できることは何だろうか？」ということをもテーマにお話して頂きました。



第1回の講座は、外から入ってきた生き物が定着し繁殖してしまうと、自然環境や私達の生活にどのような影響があるのか、どう付き合っていけば良いのか…身近な課題であり、深く考えさせられる内容でした。

第2回の講座では、国立公園だからと厳しいルールで徹底して保護を徹底して行うのではなく、自然環境に負担をかけない利用(登山・トレッキング・アクティビティ・宿泊など)が望ましいことについて理解を深めることができました。また、ビジターセンターとしての役割を果たして行けるよう努力したいと感じました。



会場で資料や標本の掲示しました。
参加者の方々とお話しする時間も有り
関心の高さが伺えました。

第1回 国立公園の自然を守る

2023. 11.25 土 13:00~15:10

北塩原村休暇村裏磐梯コンベンションホール
〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村横原

第1部

13:00~14:00

どうする外来種
～環境省レンジャーがこっそり伝えるコマツちゃん～
講師：環境省裏磐梯自然保護官事務所 黒江隆太氏

第2部

14:10~15:10

ニホンジカ進行中!! 植生の変化を探る
講師：福島大学農学類 望月翔太氏



第2回 国立公園の歩き方

2023. 11.28 火 9:50~12:00

猪苗代町体験交流館「学びいな」研修室ABC
〒969-3123 福島県耶麻郡猪苗代町鶴田1-4-1

第1部

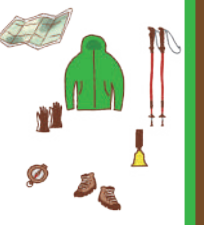
9:50~10:50

国立公園のルールとマナー
～ 永遠楽しむために～
講師：環境省裏磐梯自然保護官事務所 猪股ひかり氏

第2部

11:00~12:00

磐梯・吾妻・安達太良
ボルケーノトレイルの魅力と楽しみ方
講師：安達太良自然センター 一瀬圭介氏



2024年2月に研究発表会を行いました!!

磐梯朝日国立公園の内外で研究や調査を行った方にその成果を発表していただく「研究発表会」を今年も開催しました。今年は8組15名の発表者が集い、地学や外来種、観光など様々な分野について発表いただきました。聴講の参加者からも活発な質問・意見があり、大盛況でした。

今回の研究発表会では、YouTubeでのオンライン同時配信を行ったため、裏磐梯になかなか来ることのできない遠方からの参加者も目立ちました。YouTubeでは、今後も裏磐梯の紹介ビデオ等を配信していく予定ですので、ぜひともご覧ください。



～発表タイトル～	
10:00 10:10 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
10:10 10:20 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
10:20 10:30 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
10:30 10:40 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
10:40 10:50 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
10:50 11:00 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:00 11:10 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:10 11:20 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:20 11:30 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:30 11:40 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:40 11:50 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏
11:50 12:00 福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏	福島県自然環境部 自然環境課 自然環境課長 佐藤 浩二氏